

# 2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年 11月 19日



# 第2四半期の決算概要

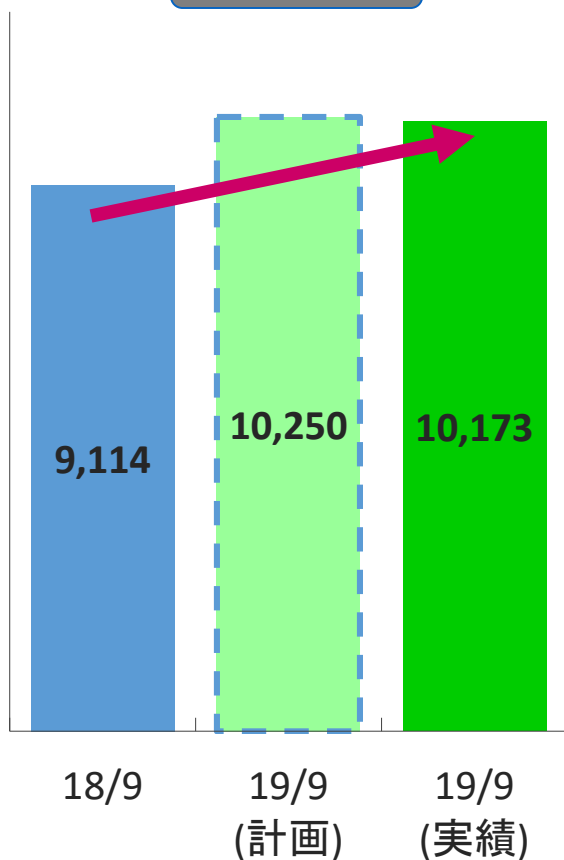
※当資料の金額の記載は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結業績ハイライト

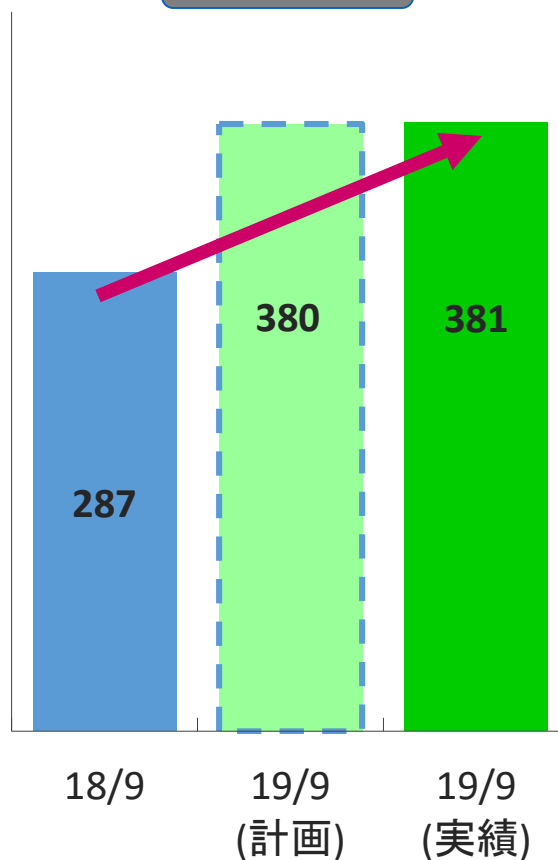
(単位:百万円)

増収増益。営業利益・経常利益は計画達成

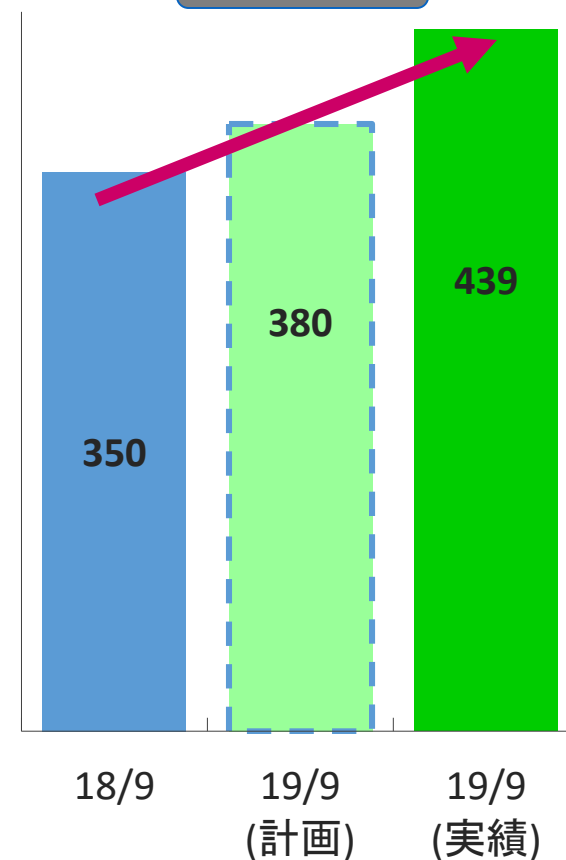
売上高



営業利益



経常利益



# 連結業績の詳細

(単位:百万円)

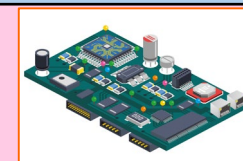
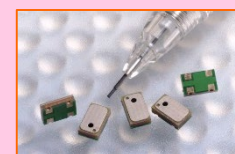
## 粗利率低下も前期比増収増益

	18/9	19/9		計画差	前期差	前期比 (%)
	実績	計画	実績			
売上高	9,114	10,250	10,173	△76	1,058	11.6
粗利益	2,351	2,710	2,507	△202	155	6.6
粗利益率(%)	25.8	26.4	24.6	△1.8	△1.2	—
販売費及び一般管理費	2,063	2,330	※2,125	△204	62	3.0
販管费率(%)	22.6	22.7	20.8	△1.8	△1.7	—
営業利益	287	380	381	1	93	32.6
営業利益率(%)	3.2	3.7	3.8	0	0.6	—
経常利益	350	380	439	59	89	25.6
経常利益率(%)	3.8	3.7	4.3	0.6	0.5	—
親会社株主に帰属する当期純利益	189	230	298	68	109	57.5
当期純利益率(%)	2.1	2.2	2.9	0.7	0.9	—
人員	495	—	500	—	5	—

※ 19/9の販管費にのれん償却47百万円計上(18/9は71百万円)

# 資料:セグメント・プロダクト

セグメント	プロダクト	商品例
システム	リテール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EAS(商品監視システム)、映像監視システム</li> <li>・ストアマネジメントシステム</li> <li>・ディスプレイセキュリティシステム</li> <li>・システム構築</li> </ul>
	オフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィス入退室管理システム</li> <li>・メーリングシステム</li> <li>・RFIDシステム</li> <li>・ネットワークシステム</li> <li>・システム構築</li> </ul>
	グローバル	防火システム
	サービス&サポート	システムセグメント内の商品の保守・運用管理(MSPサービス含む)
デバイス	電子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アナログ半導体</li> <li>・通信用電子部品</li> <li>・各種センサー</li> </ul>
	産機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドレール</li> <li>・ガススプリング</li> <li>・ソフトクローズユニット</li> <li>・電子錠</li> </ul>

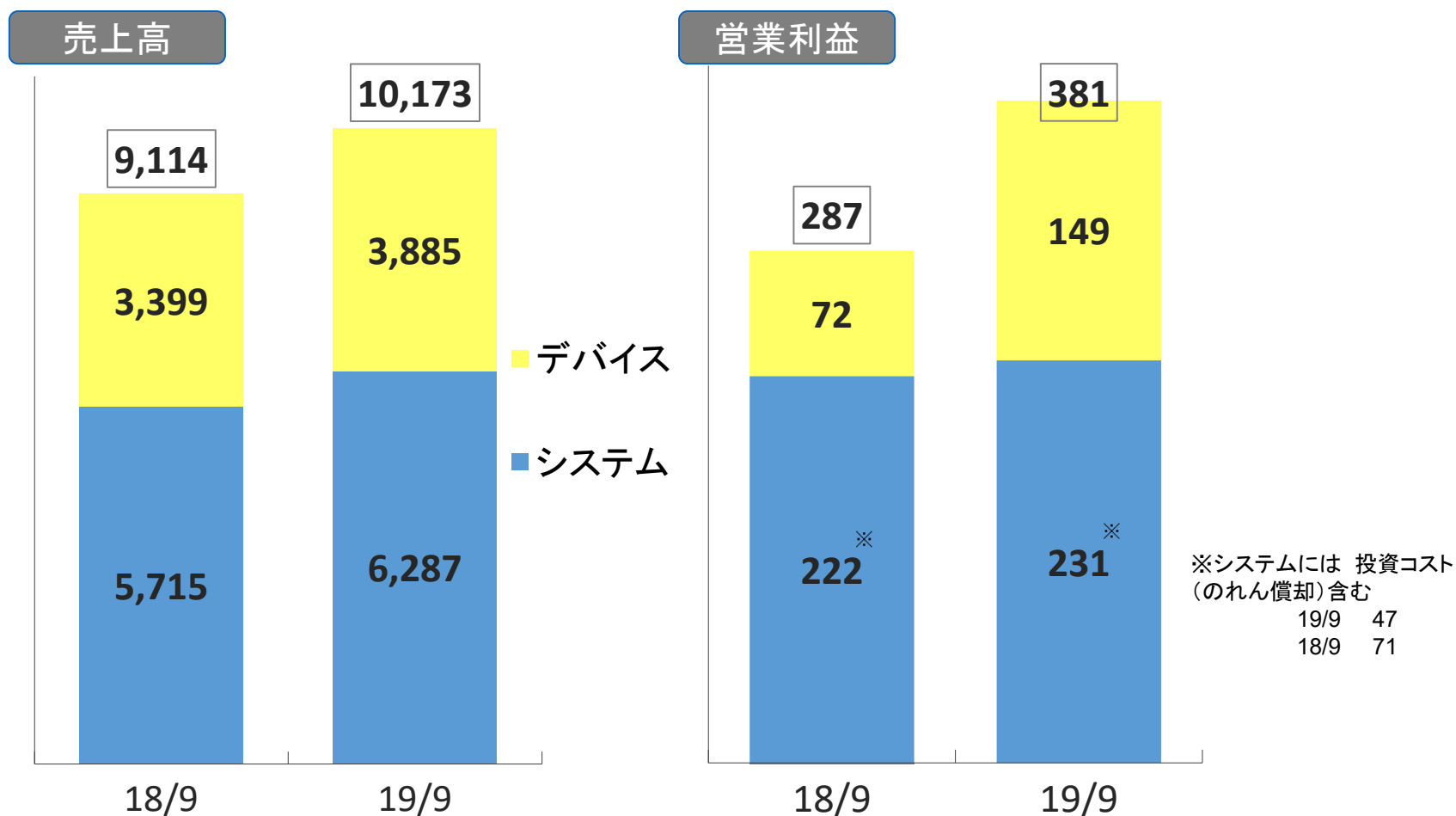


# セグメント別業績(売上・営業利益)

(単位:百万円)

システム:グローバルが牽引し増収増益

デバイス:電子プロダクトの回復により増収増益



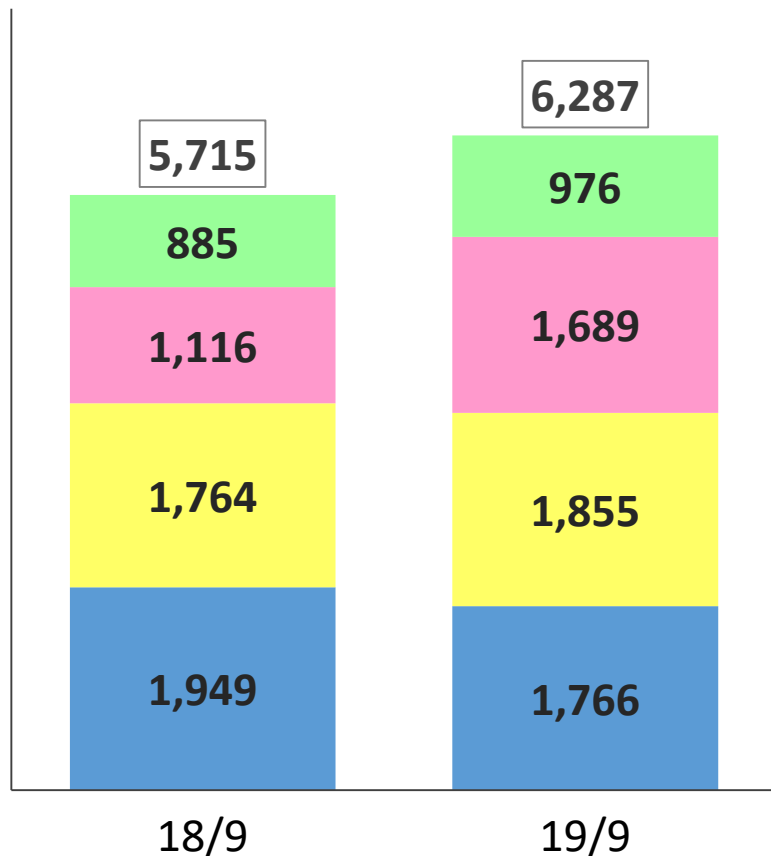
# システムセグメントの業績

(単位:百万円)

## グローバルが大きく売上を伸ばし増収増益

### 売上高

- リテール
- オフィス
- グローバル
- サービス&サポート



### 定性情報

- ◆ グローバルは前期受注したタイの高度防火システムの売上を順調に計上
- ◆ オフィスはデータセンター向け入退室管理システムが好調
- ◆ サービス&サポートはクラウド型無線LANのストックビジネスが好調
- ◆ リテールは商品監視システム、CCTVの売り上げが伸び悩む

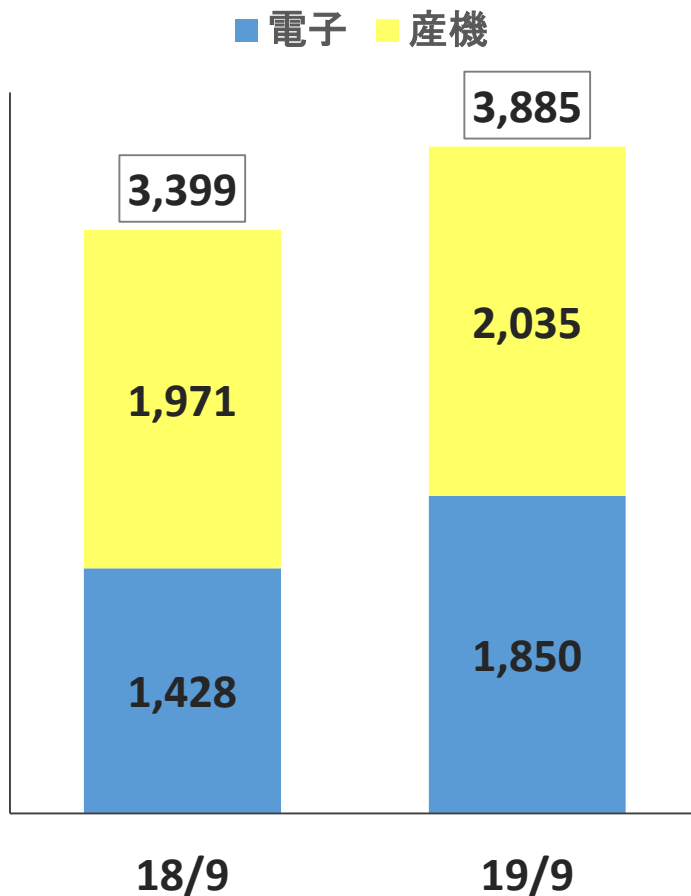
### 営業利益 (百万円)

	18/9	19/9	前期比
システム	222	231	9

# デバイスセグメントの業績

## 電子・産機ともに増収増益

売上高（百万円）



定性情報

- ◆ 電子はオートモーティブ市場や基地局向け電子部品が好調
- ◆ 産機は自動車内装向け製品や住宅設備向け製品の販売が好調

営業利益（百万円）

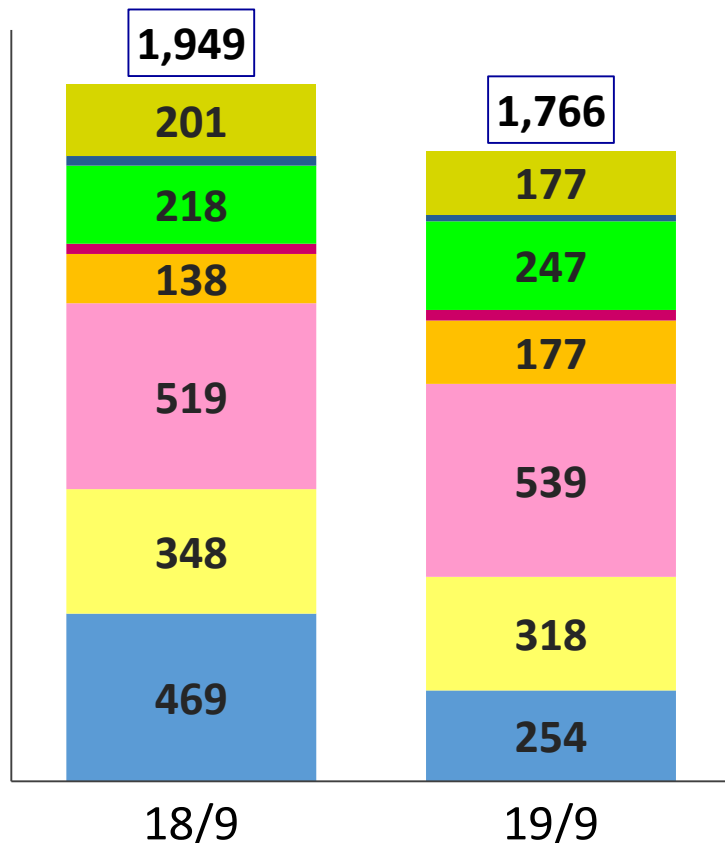
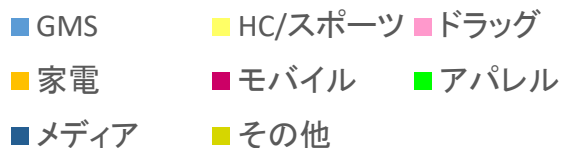
	18/9	19/9	前期比
デバイス	72	149	76



# リテールソリューションプロダクトの業績

## GMS向けシステム販売が伸び悩む

売上高(単位:百万円)



定性情報

- ◆ ドラッグストア向けは、新店に加えて既存店のリプレイスが堅調に推移
- ◆ アパレルは、eコマースが台頭するも、リアル店舗向け入店カウンター等が伸長
- ◆ GSM(総合スーパー)は、既存システム販売の勢いが鈍化



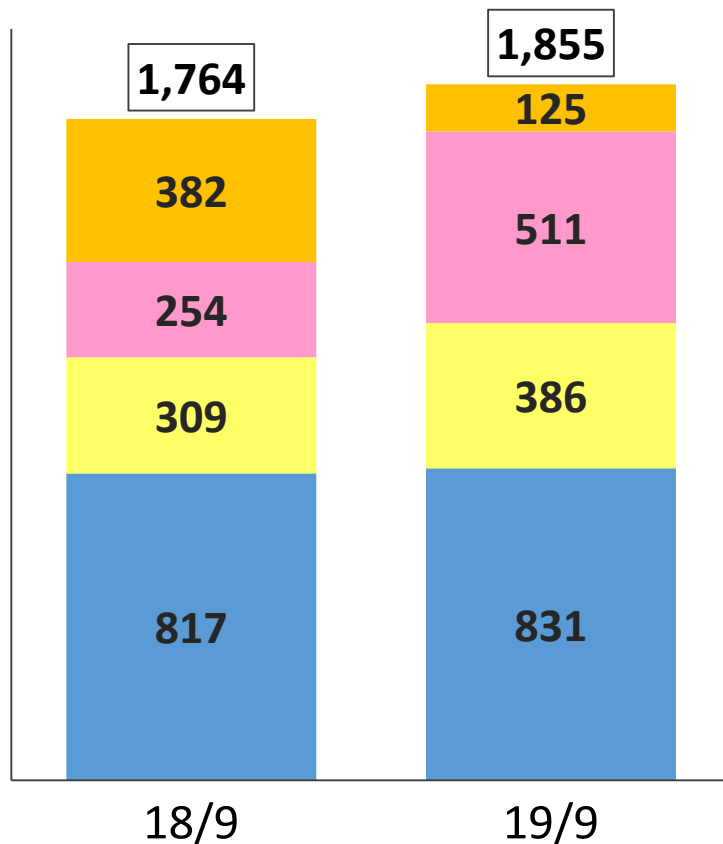
商品監視システム

# オフィスソリューションプロダクトの業績

## 入退室管理システムやRFIDの販売好調

売上高(単位:百万円)

■ オフィスセキュリティ ■ ネットワーク  
■ RFID ■ メーリング



定性情報

- ◆ RFIDは、大手アパレルチェーン様の省人化対策の一環とした販売が好調
- ◆ オフィスは、データセンターや新規オフィスビル向けに、入退室管理システムの販売が好調
- ◆ ネットワークは、無線LANなどの販売が好調

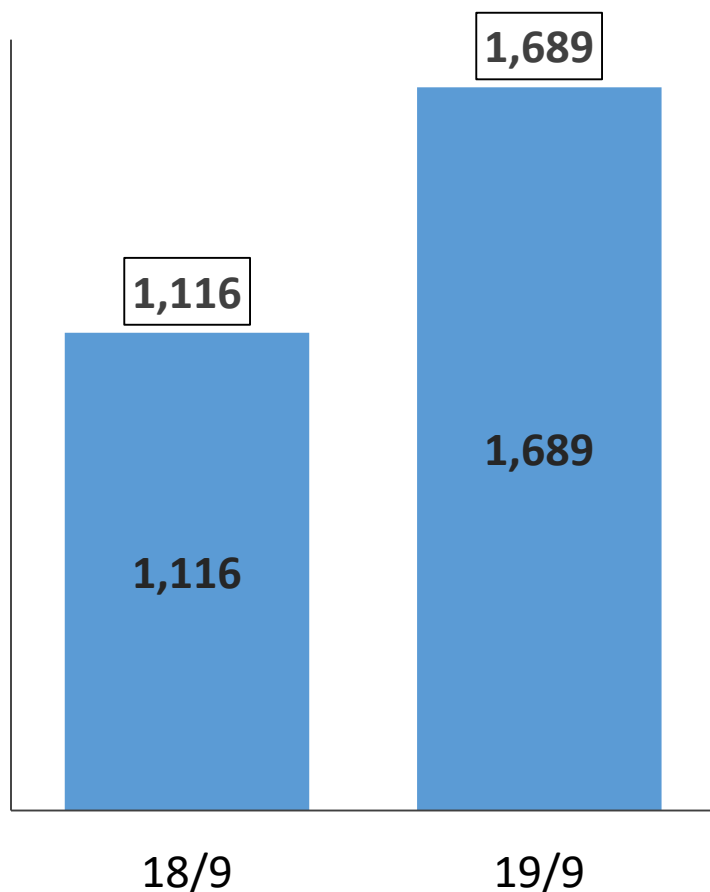


入退室管理システム

# グローバルソリューションプロダクトの業績

## 防火システム大型案件が牽引

売上高(単位:百万円)



定性情報

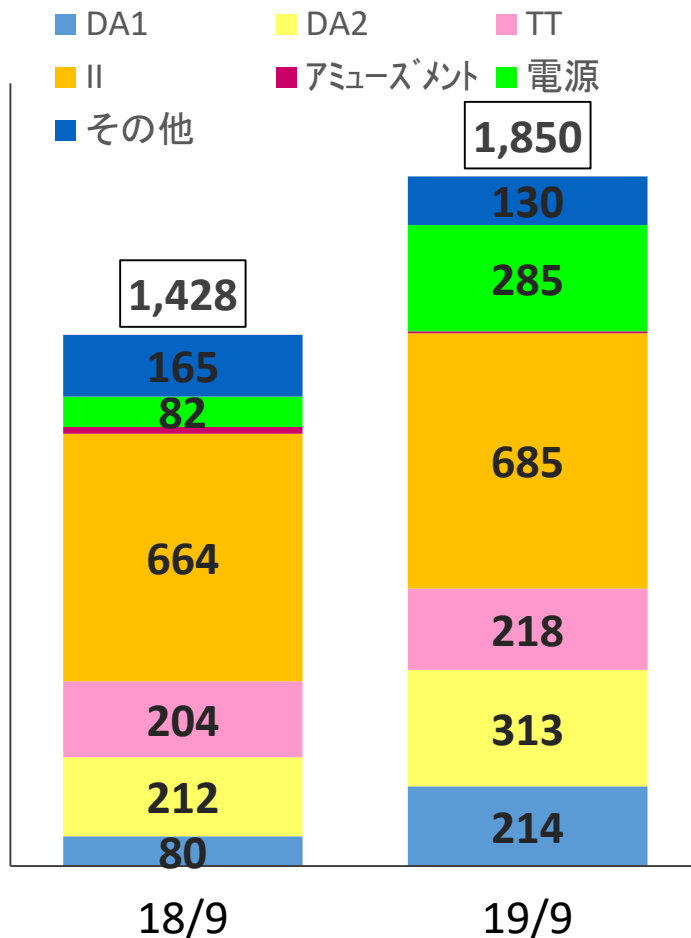
- ◆ 前年度受注した高度防火システム案件が実績化
- ◆ 日系および外資系の大型工場・倉庫等の防火システム改修案件が好調



# 電子プロダクトの業績

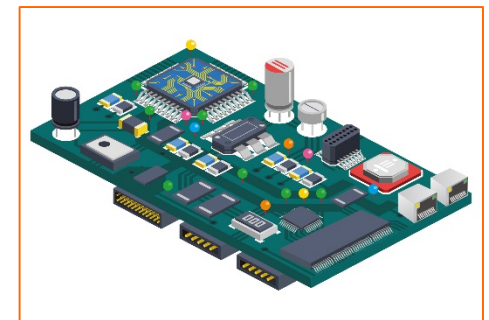
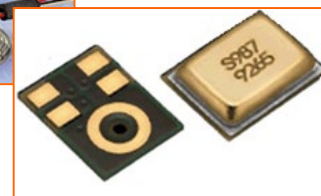
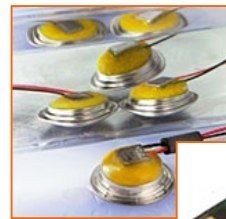
## 電源系ICの販売好調

売上高(単位:百万円)



定性情報

- ◆ 次世代移動通信「5G」向けを中心に電源系ICの販売好調
- ◆ II(産業機器)市場は交換機、および基地局関連電子部品の販売好調
- ◆ 車載用エンターテインメントの音声コントロール向けにシリコンマイクの販売好調



シリコンマイク

プリント基板

# 資料：電子プロダクトの市場区分

---

DA1 「デジタルアプライアンス1」

モバイル系情報家電 … 携帯電話、スマートフォン、デジタル・カメラ等

DA2 「デジタルアプライアンス2」

設置型情報家電 … 液晶テレビ、パソコン、プリンター等

TT 「テレマティクス」

車載用機器 … カーナビゲーション、車載カメラ等

II 「インダストリーインフラ」

産業機器 … 構内交換機、通信基地局、医療機器、放送設備、等

アミューズメント

… ゲーム機、遊技機等

電源

… 電源モジュール

その他

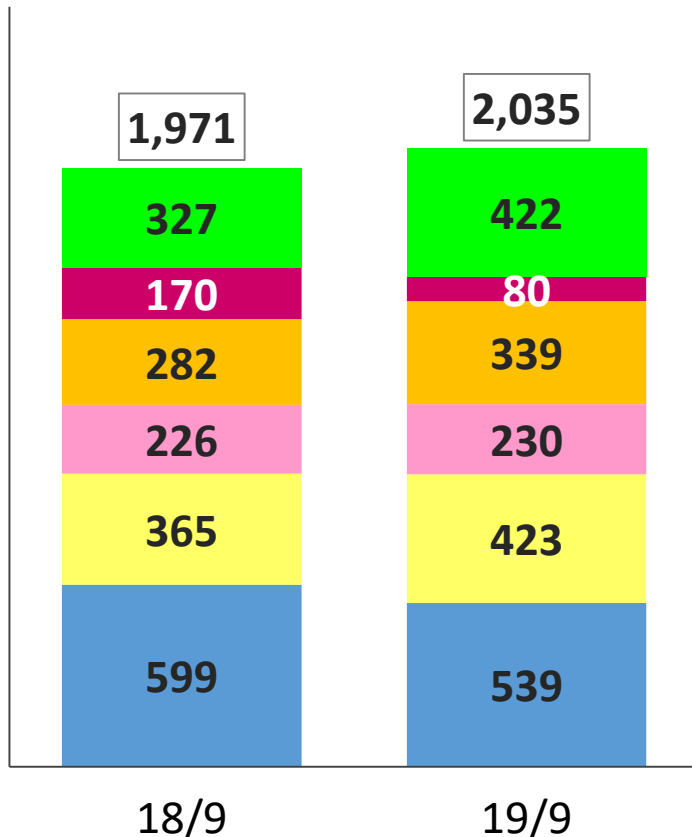
… パワー(電源関係)、代理店販売等

# 産機プロダクトの業績

## 住宅設備向けを中心に堅調に推移

売上高(単位:百万円)

■ 自動機 ■ 住設 ■ OA/PPC  
■ OF ■ 遊技 ■ その他

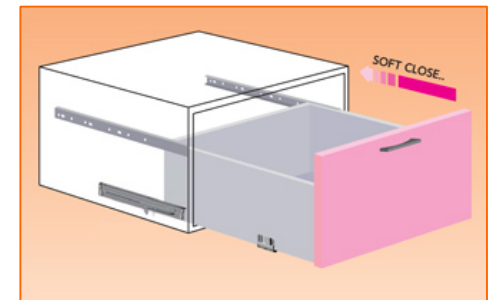


定性情報

- ◆ 住設は国内と北米を中心に堅調
- ◆ その他では、自動車内装向け機構部品販売が好調
- ◆ 自動機(ATM向け)は、電子決済拡大の影響で減収も、海外向けは堅調に推移



スライドレール



ソフトクローズ  
ユニット

# 資料：産機製品の市場区分

---

## 自動機

… ATM(現金自動預け払い機)、券売機、釣銭機、自動販売機等

## 住設 「住宅設備」

…システムキッチン、福祉機器、引き戸、昇降棚等

## OA・PPC

…複合機、コピー機、プリンター、印刷機等

## OF 「オフィスファニチャー(家具)」

…オフィス・医療用キャビネット、机、椅子等

## 遊技

…パチンコ台間機、ゲーム機、アミューズメント設備等

## その他

…上記以外で自動車・鉄道関連、半導体製造装置、サーバーラック、等

# 貸借対照表の状況

(単位:百万円)

売上増に伴い商品及び製品が増加し、現金預金が減少

	19/3	19/9	構成比(%)	増減
流動資産	16,209	16,191	86.5	△18
現金預金	6,303	5,962	31.9	△341
受取手形及び売掛金	6,690	6,519	34.8	△171
商品及び製品	2,445	2,932	15.7	487
固定資産	2,673	2,521	13.5	△152
有形固定資産	338	319	1.7	△19
無形固定資産	455	440	2.4	△15
投資その他資産	1,879	1,761	9.4	△118
資産合計	18,883	18,713	100.0	△170
流動負債	4,420	4,005	21.4	△415
支払手形及び買掛金	2,827	2,601	13.9	△226
固定負債	695	728	3.9	33
純資産	13,766	13,979	74.7	213
負債純資産合計	18,883	18,713	100.0	△170



# 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

売上債権の増加により営業CFが減少

(百万円)

	18/9	19/9	前期差
営業活動によるキャッシュフロー	537	△373	△910
投資活動によるキャッシュフロー	△42	139	181
財務活動によるキャッシュフロー	△101	△107	△6
現金及び現金同等物の増減額	403	△341	△744
現金及び現金同等物の期首残高	5,069	5,203	134
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,472	4,862	△610

# 株主還元策について

安定配当(年間24円)を下限に、業績に応じた利益配分をおこなうよう配当方針を変更

	1株あたり 年間配当金	内中間配当	配当性向:連結
2016年3月期	24円00銭	12円00銭	222.4%
2017年3月期	24円00銭	12円00銭	80.9%
2018年3月期	24円00銭	12円00銭	171.2%
2019年3月期	24円00銭	12円00銭	44.8%
2020年3月期(予想)	※—	12円00銭	※—

※2020年3月期配当については、安定的な配当をおこなう方針に加え、業績に応じた利益配分をおこなうこととし、原則として現状の安定配当額(年間24円)を下限とします。第2四半期末の配当金は12円とし、期末配当金は年間配当額を連結配当性向40%以上とすることを基本方針とします。

# 通期の見通し

※当資料の金額の記載は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 通期業績計画

(単位:百万円)

中期経営計画の初年度として増収増益を継続し成長を目指す

(百万円)	19/3 実績	20/3 計画	前期差	前期比(%)
売上高	19,894	22,100	2,205	11.1
粗利益	5,107	5,880	772	15.1
粗利益率(%)	25.7	26.6	0.9	—
販売費及び一般管理費	4,117	4,680	562	13.7
販管费率(%)	20.7	21.2	0.5	—
営業利益	989	1,200	210	21.3
営業利益率(%)	5.0	5.4	0.5	—
経常利益	1,086	1,200	113	10.4
経常利益率(%)	5.5	5.4	0.0	—
親会社株主に帰属する当期純利益	491	800	308	62.9
当期純利益率(%)	2.5	3.6	1.2	—

※ 20/3計画の販管費にのれん償却約93百万円計画(19/3実績は142百万円)

# 下期業績計画

粗利率改善に努め、下期に大きく増益見込

売上高 (百万円)

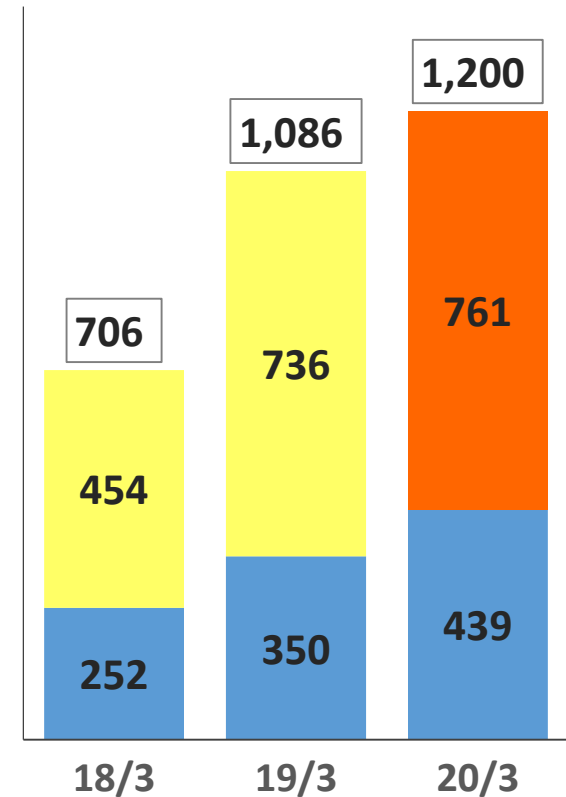
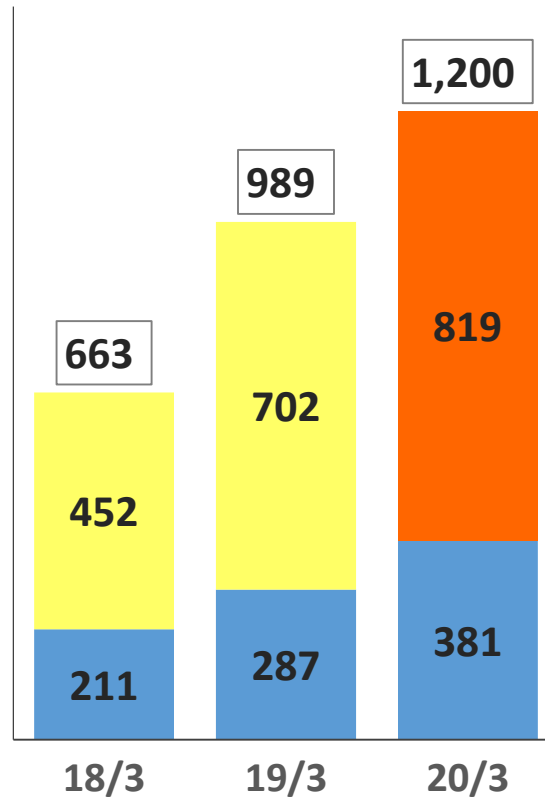
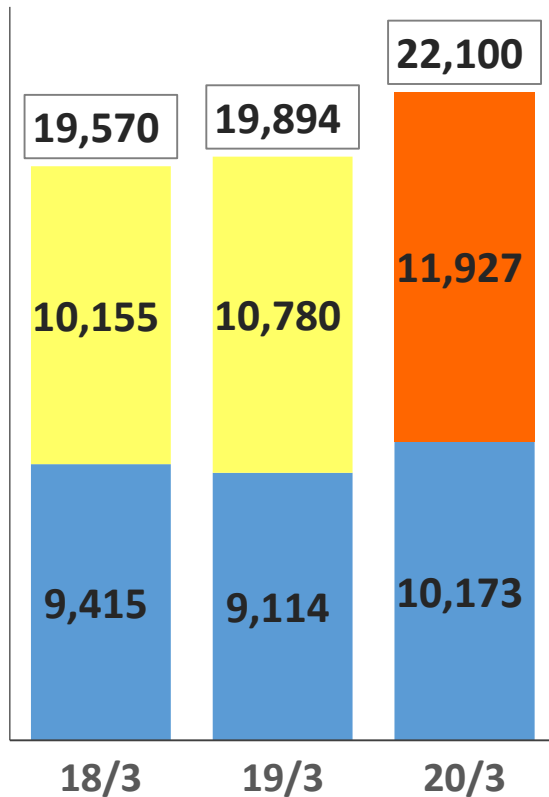
営業利益 (百万円)

経常利益 (百万円)

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込

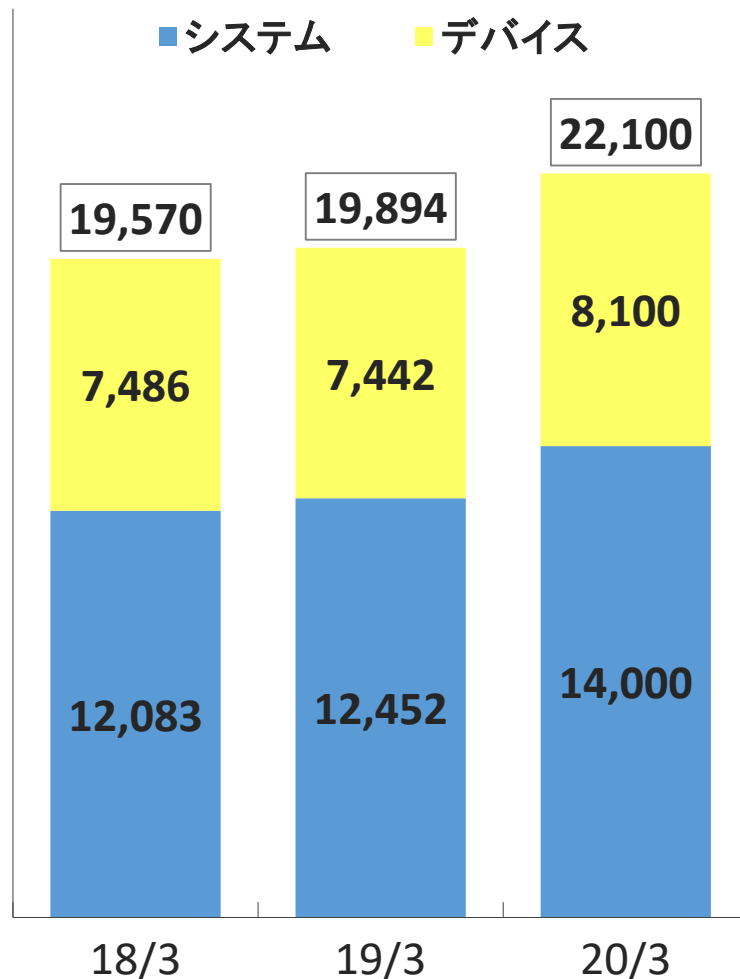


# セグメント別販売計画

(単位:百万円)

## 両セグメントで増収を計画

売上



定性情報

- ◆ システム: 入退室管理システムや、省人化支援ソリューションの販売に注力
- ◆ デバイス: 電子はテレマティクス(車載用機器)やII(産業機器)分野を中心に市場開拓。産機は米中などグローバルビジネスの攻略を進める

	19/3	20/3	前期比
売上高	19,894	22,100	2,205
営業利益	989	1,200	210
経常利益	1,086	1,200	113
親会社株主に帰属する 当期純利益	491	800	308

# セグメント別販売計画の詳細

(単位:百万円)

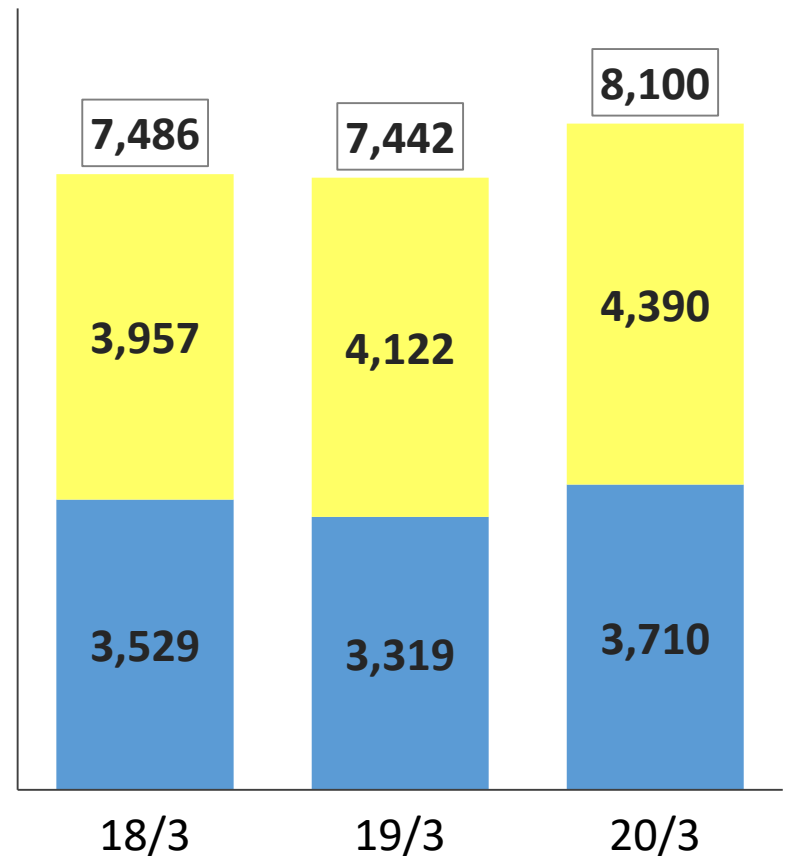
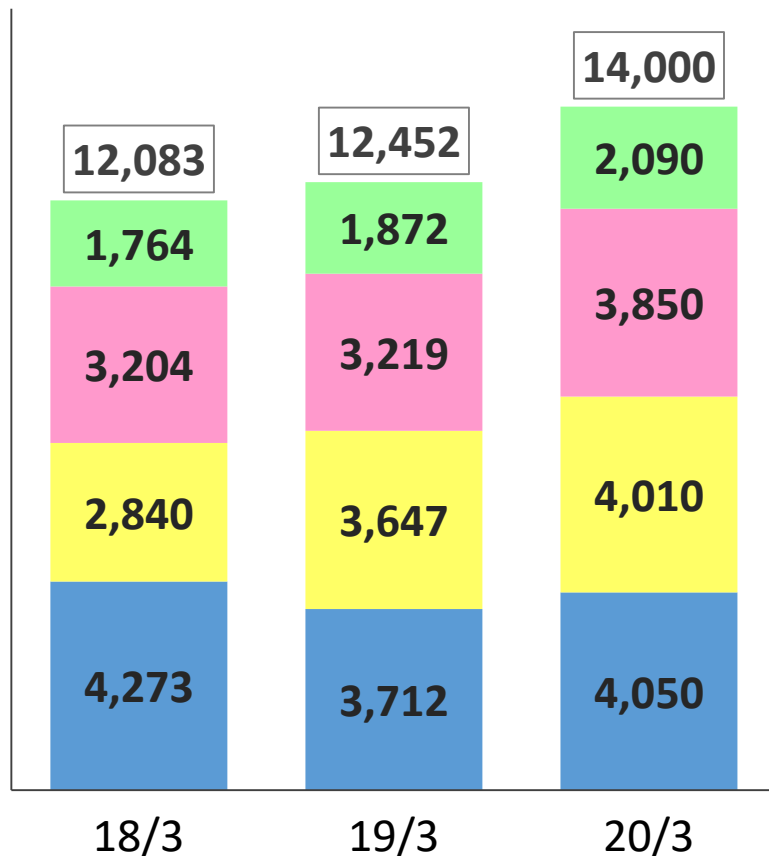
## 全プロダクトで増収計画

### システム

- リテール
- グローバル
- オフィス
- サービス&サポート

### デバイス

- 電子
- 産機



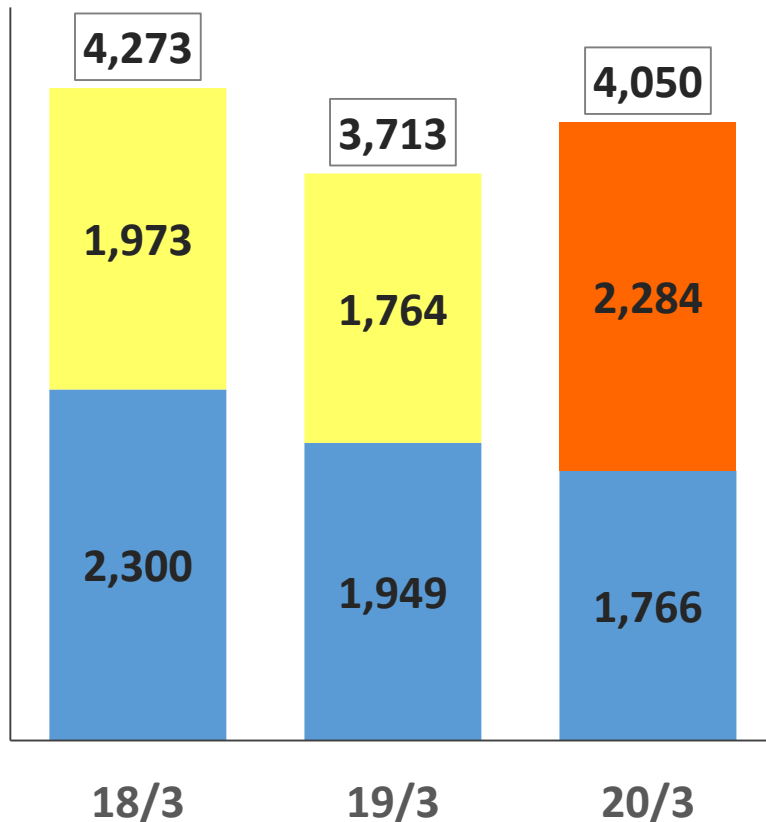
# リテールソリューションプロダクトの販売計画

## 商品監視システム等の複合販売と省人化ビジネスの推進

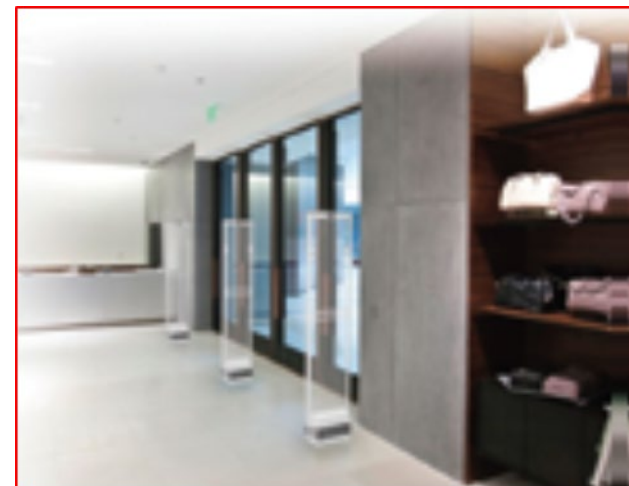
売上高 (百万円)

主な施策

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



- ◆ 商品監視システム・監視カメラ等の店舗セキュリティに関わる複合販売を強化
- ◆ 小売店舗向けに、労働力不足による省人化・効率化支援ソリューションの推進



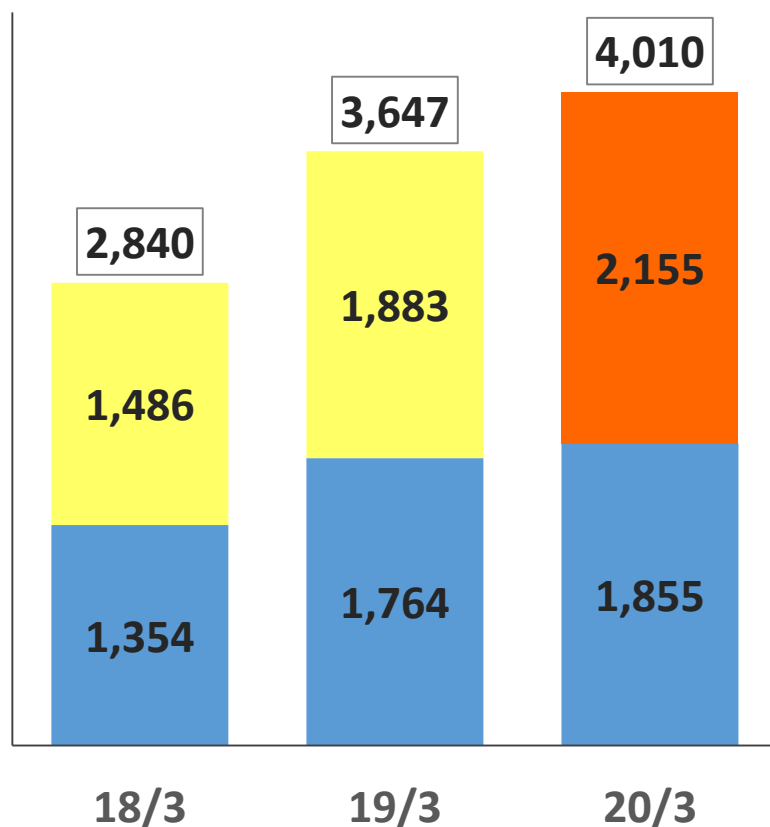


# オフィスソリューションプロダクトの販売計画

## 入退室管理システムの拡販とリモートアクセスの販売強化

売上高 (百万円)

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



主な施策

- ◆ クラウドサービスやeコマース市場拡大により、急拡大するデータセンター市場への入退室管理システムの販売強化
- ◆ 働き方改革に繋がる在宅勤務の増加に伴う、リモートアクセスの販売強化
- ◆ RFID製品の拡販

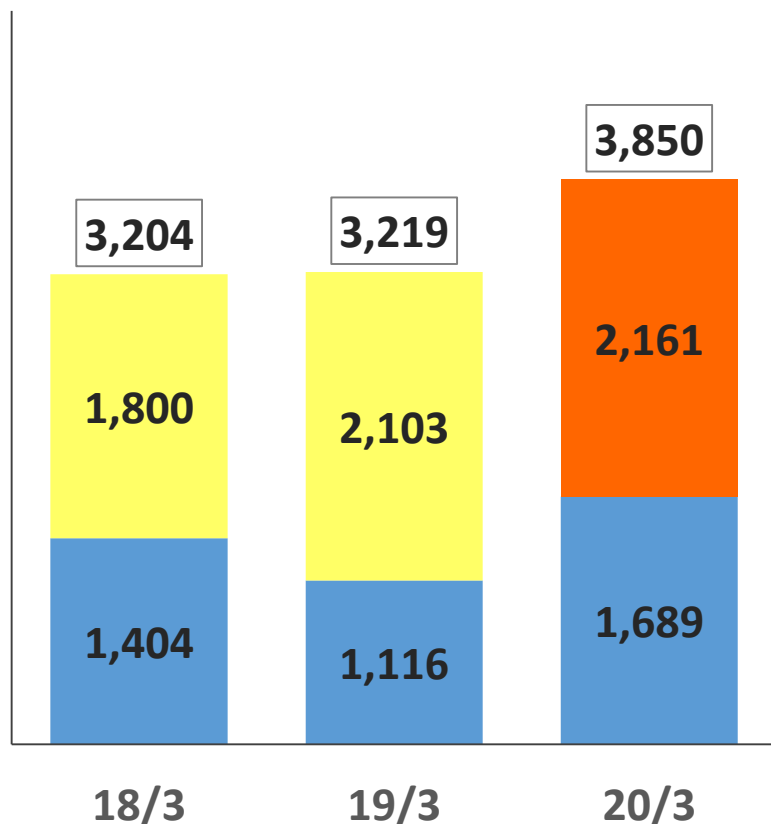


# グローバルソリューションプロダクトの販売計画

## 前年度受注した大型案件の実績化と改修工事案件の獲得

売上高 (百万円)

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



主な施策

- ◆ 前年度受注した大型案件の工事進行基準による確実な売上計上
- ◆ 大型工場・倉庫等の防火システム改修や新設需要増に伴う受注案件の獲得



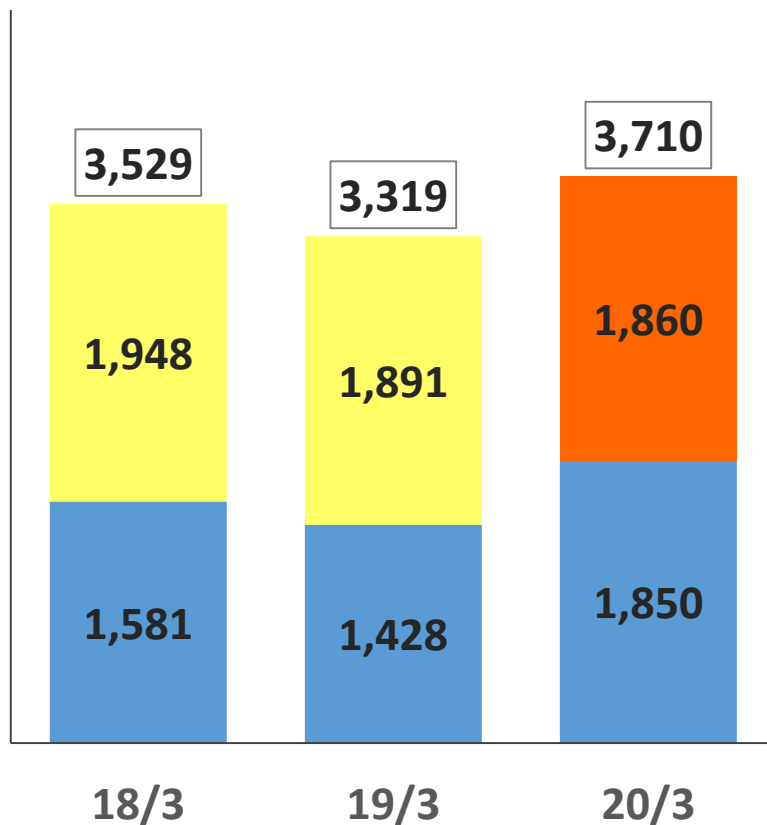
# 電子プロダクトの販売計画

## 電源系IC、車載向け電子部品及び無線関連機器への販売強化

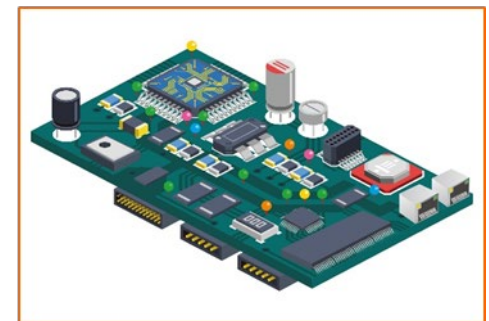
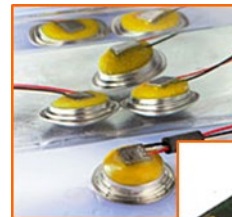
売上高（百万円）

主な施策

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



- ◆ 電源系ICを中心に、電源モジュールや通信モジュールの拡販
- ◆ 車載用エンターテインメントを中心としたシリコンマイク拡販
- ◆ 総務省が推進するICT基盤整備の一環として、鉄道通信インフラ（新幹線トンネル内基地局）向け販売継続
- ◆ 無線分野に対する新規電子部品の販売

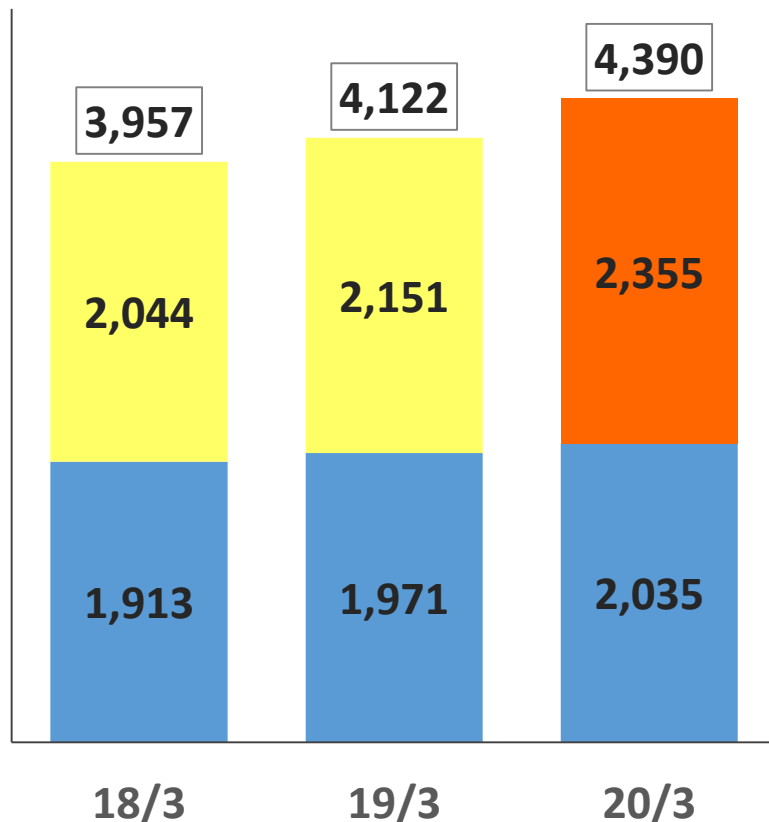


# 産機プロダクトの販売計画

## 中国・北米での販売強化と新市場開拓

売上高 (百万円)

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



主な施策

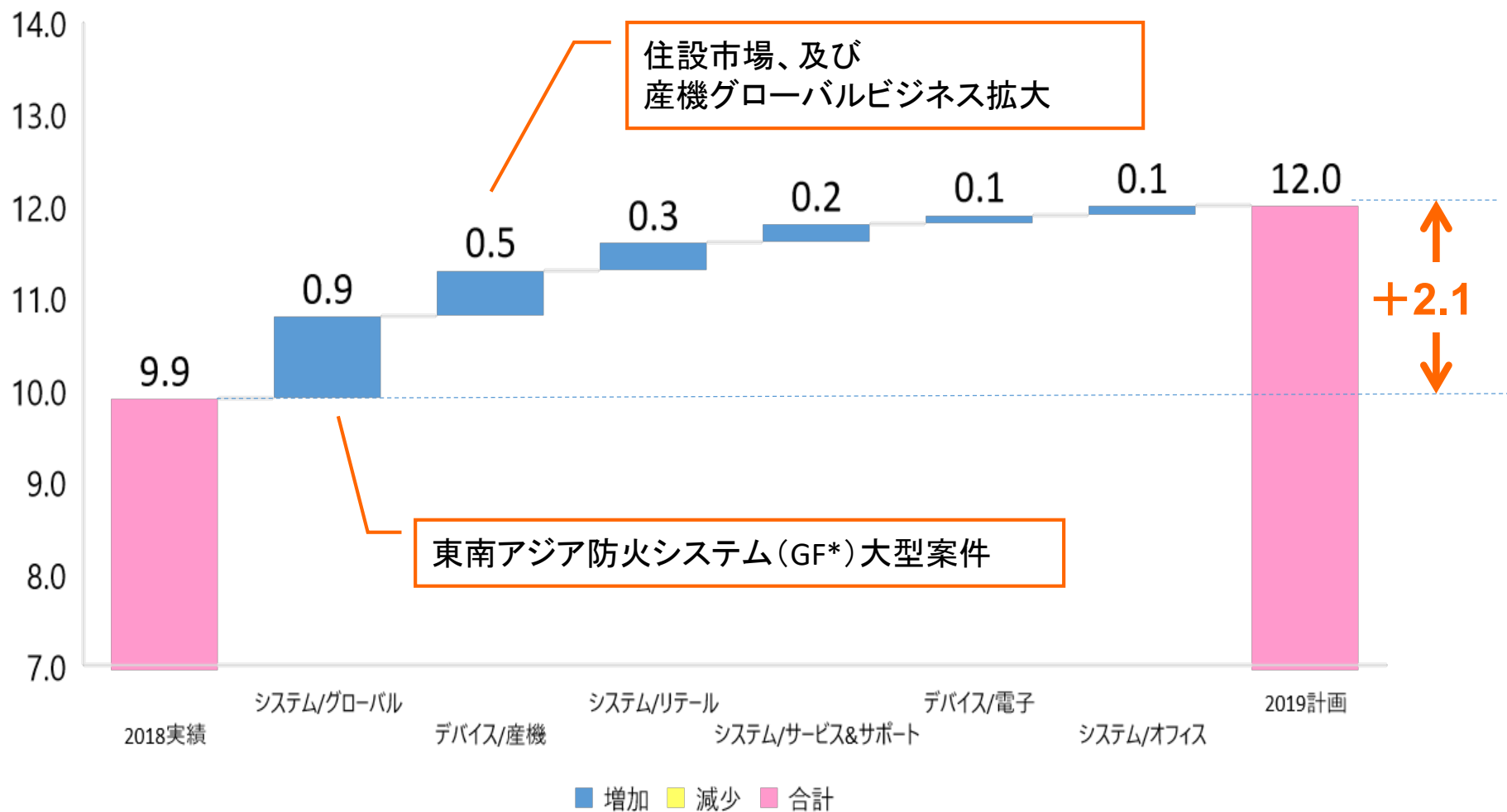
- ◆ 住宅設備市場を中心に中国・北米で販売強化 (Made in Japanを前面に)
- ◆ PPC市場向けにソフトクローズ付きレールを拡販
- ◆ 新商品を製造設備・装置市場、およびオフィス環境市場に販売強化



ソフトドアクローザー

# プロダクト別計画（営業利益）

（億円）



\*GF: Guardfire Limited

ありがとうございました。



当資料に掲載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、  
記載された将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。